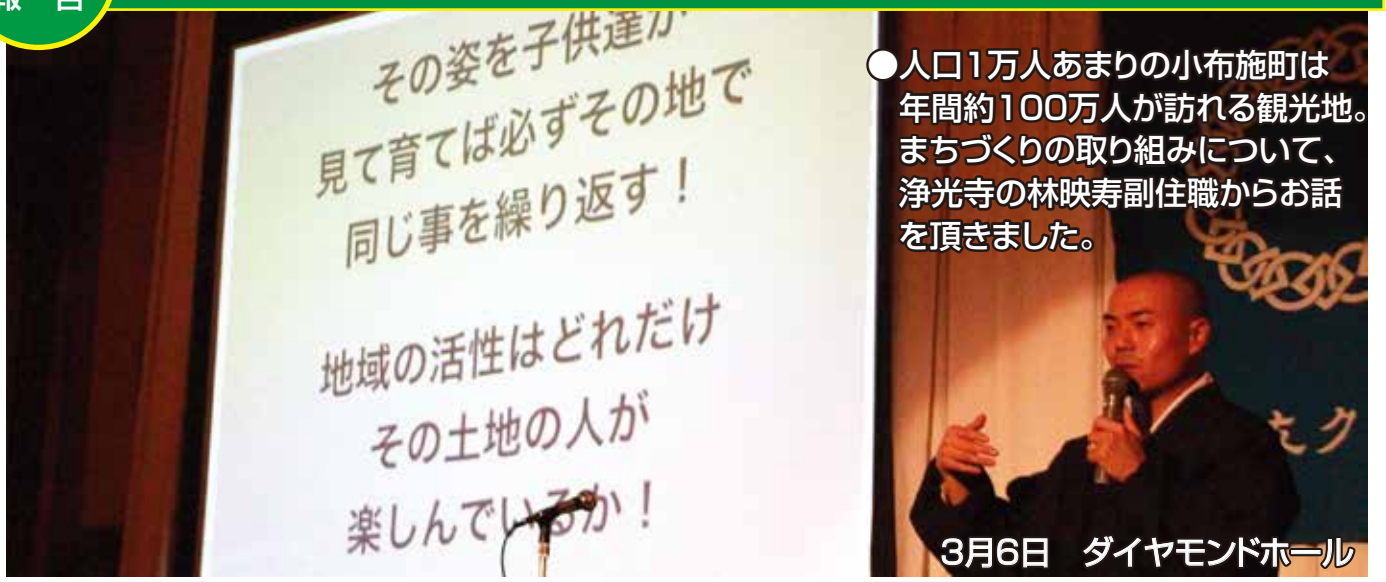
～魅力あるアイデンティティの創造を目指して～

同友月報

No.338　平成27年11月30日発行　　同友クラブHP http://www.doyu-club.com

3月例会報告　自らが楽しむ協働･共同のまちづくり

■主　管：対外ネットワーク委員会
■委員長：村　田　一　倫



●人口1万人あまりの小布施町は年間約100万人が訪れる観光地。まちづくりの取り組みについて、浄光寺の林映寿副住職からお話を頂きました。

3月6日　ダイヤモンドホール

●当日は77名（同友クラブ41名　下館JC21名　下館YEG7名地域創造間8名）の参加者が林和尚の話に聞き入りました。

　対外ネットワーク委員会二度目の担当例会を、３月例会として長野県小布施町より林映寿氏を講師としてお招きし、小布施町でのまちづくり、また講師本人が取り組む地域活性化活動などを中心にお話し頂きました。　来年度には地域で活動する他団体と共に、協働で地域活性化事業を行うため、下館JC、下館YEG、NPO地域創造館のメンバーにもご参加頂き、今後の活動への第一ステップとなる例会としました。
　小布施町での様々な取り組みには、多くの参加者が興味を持ち「是非、小布施に行ってみたい」と口々に話しており、とても良い例会になったと考えております。最後にご参加頂きました会員の皆様、ご協力頂いた各団体、関係者の皆様に感謝申し上げ報告とさせて頂きます。ありがとうございました。

●監事講評は小嶋監事から

●荻野顧問の一本締めにより懇親会の中締めとなりました。

平成27年度定時総会

4月例会　4月28日　ダイヤモンドホール

■主　管　　総務広報委員会
■委員長　　田中　宣寛

昨年よりさらに多くのメンバーの参加を得て、平成27年度定時総会が盛大に開催されました。来賓として、筑西市長の代理である副市長、下館ＪＣ理事長、下館ＹＥＧ会長の３名お迎えいたしました。議事は、慎重審議ののち、すべての議案が原案通り採択されました。

懇親会も、あちらこちらで話の輪が広がり、会員同士の親睦も図られたように思います。参加された皆様には、スムーズな総会の運営にご協力いただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

シニア会員 5名　正会員 64名　　委任状　27通

●新入会員 伊坂さんと関根さん

●新入会員 谷島さん

●優良会員 中西さん 金田さん 武藤さん

●高田直前会長の乾杯

●執行部のガンバロー三唱

●和やかにお開き

平成27年5月20日
ホテルニューつたや

5月例会「薬の正しい服用を学ぶ」

青木さんと武藤さんがファシリテーターとなり、生活習慣病や薬の服用について薬剤師の小濱様からレクチャーを受けました

●スライドを用いて薬の服用の基本から注意点などを説明

●普段の薬の飲み方が正しいか実際にチェック

■主管　人間力向上委員会　■委員長　森　正治

薬剤師による指導のもと、薬の正しい服用について学びました。当日は、実物の錠剤を用意していただき、薬の溶け具合を実験したり、薬の断面を見ながら、薬局で処方される際の説明をさらに理解することができました。

参加された会員も、生活習慣病の予防に関する事項や成人男性には関心のＥＤ薬についての情報、さらには育毛剤に関する話も聞かせていただきました。以下講演内容の要点をまとめました。

①薬局で「病名」を伝えることで、薬の正しい情報を得られます。
②薬局は薬の説明を受けるところだと思ってください。
③薬袋にも調剤日・用法用量・薬剤師名など情報がたくさん記載されています。
④薬は飲むタイミングに合わせ製造されているので、種類により溶け具合が違います。
⑤コップに水を用意し、口に含み、それから薬を飲み、水を飲み干すのが正しい飲み方です。
⑥納豆や牛乳やグレープフルーツなどと、飲み合わせの良くない薬があります。
※薬の飲み（食い）合わせに関しては、薬剤師に直接確認をしてください。
⑦軟膏の正しい塗り方は、十分な量を塗ることで効果が上がります。
⑧軟膏は一日一回でなく、複数回塗るとで効果が上がります。
⑨血圧を下げることが、病の予防になります。

最後に会員の皆様が、薬やサプリメント等を上手に服用し、元気に活躍されますことを願い、報告とさせていただきます。

講義後は先生方を囲んでの懇親会を行ないました

6月例会　同友クラブ会員交流ゴルフ大会

■主　管　会員交流委員会
■委員長　白砂　竹彦

当日はあいにくの雨模様でしたが思い出深いプレーが出来ました　6月12日　下館ゴルフ倶楽部

小嶋会長の体制も2年目に入り、さらに会員相互の絆を強くするための企画として「同友クラブ会員交流ゴルフ大会」を企画しました。プレー料金は各自に負担していただく為、平日にて大会を行いました。シニア会員からは関口先輩、中村先輩に出席していただき、日ごろお会いできない先輩と長時間にわたり時間を共有させていただき、参加者には楽しい一日を過ごしていただいたと思います。最後に、平日の忙しい中、参加していただきました皆様方に御礼を申し上げ、報告と致します。ありがとうございました。

第30回関東選抜しもだて学童野球大会

公開抽選会

■主　管　青少年育成委員会
■委員長　時野谷　元

7月10日　ダイヤモンドホール

7月10日（金）ダイヤモンドホールにて、第30回関東選抜しもだて学童野球大会の公開抽選会＆講演会を開催しました。

1986年開催の第1回大会から今回で第30回という節目の記念大会ですので、公開抽選会のかたちを採用しました。ホストチーム15チームの他、たくさんの出場チームの皆さんに抽選していただき、無事対戦チームが決まりました。

その後、兼ねてより企画して参りました講演会＆野球教室を、元読売巨人軍　槇原寛己氏、元プロ野球選手で現参議院議員　石井浩郎氏をお招きし、「プロへの道のり」と題し、講演会を開催しました。当日は300席ほど用意しましたが、立ち見が出るほどの大盛況でした。野球教室では、数名の子供たちが代表してご指導いただき、大変参考になったことでしょう。

最後には両氏によるサプライズで大じゃんけん

大会があり、サインボール、サポーター、バッティンググローブなど、たくさんのグッズをいただきました。子どもたち、指導者、父兄たちにも喜んでいただき、大変有意義な記念事業となりました。今回の事業のためにご協力を頂きました関係各位の皆様、槇原寛己様、石井浩郎様、本当にありがとうございました。

今年も、福田記念病院の健診部の皆様には大変お世話になり、二日間にわたり、会員、そしてご家族、また、従業員の方を対象とした、健康診断を執り行いました。

昨年から、例会ではなく、行事として行いましたが、それについては今年も特に支障はなかったと考えます。ただ、大きな時代の流れとしては、健康診断を同友クラブが行う意義を真剣に考えるときに来ているように感じます。今年たまたまかもしれませんが、

昨年と比べて健診受診者数、オプション受診料とも、減少しております。

この事業の開始当時は、健康診断を受けるすべも機会も限られていた時代かと思います。ところが今は、健康診断に関しても、市の行うものや、個人的な人間ドックなど、様々な選択肢が用意されています。とはいえ、恒例となっていること、受けやすいなどの理由からか、数十名の会員家族従業員の方が受診されているのも事実です。

何か別の形で、発展させることを考えるときに来ているように感じる、という心情を吐露させていただき、所感といたします。

7月行事　7月3･4日伊讃公民会

■主　管　総務広報委員会
■委員長　田中　宣寛

同友クラブ健康診断

筑西市の人口減少対策を考える

7月例会　2015年7月12日

■主　管　　協働のまちづくり委員会
■委員長　　鈴木　千弘

「筑西市の人口減少対策を考える」を大きなテーマとして、座長を中心に筑西市長を含む6名のシンポジストによる公開討論会、市民フォーラムを開催致しました。同友クラブ会員だけではなく、多くの筑西市民の皆様に参加していただき心より感謝致します。座長の進行のもと、以下のテーマについて討論会が進められました。

- **市街化区域の拡大・変更について**
- **工業団地の拡大について**
- **交通機関の活用について**
- **農業法人の新たな設立、農業法人の勧誘について**

筑西市のかかえる問題点の現状また今後の対策について、参加された皆様には、いろいろと考えさせられることがあったかと思います。また、質疑応答及び来場市民との意見交換の時間には、時間が足りなかったほど市民の皆様からご質問や貴重なご意見を多数頂くことが出来ました。最後になりますが、市民フォーラムに参加していただいた市民の皆様、また市民フォーラムを開催するにあたり同友クラブの会員の皆様の御尽力、ご協力を賜り誠に有り難うございました。

●代表挨拶を行なう小嶋会長

●ファシリテーターは武藤さん

●人口減少問題を語る須藤市長

パネラーの皆様からも様々な視点で人口問題に対する考えや対策案が発言されました。

●大吉運営幹事（総務広報）

●鈴木委員長（協働のまちづくり）

●笠倉副会長

●斉藤会長（下館商工会議所青年部）

●篠崎部長（筑西市商工会青年部）

●質疑応答では参加された市民の方々から貴重な意見や熱い想いが寄せられました。

おかげさまでホームページ開設10年

同友クラブホームページの使い方

会員企業ホームページのリンクを希望の方はご連絡下さい。
◎同友クラブにリンクがあればSEO対策にも効果的です。

Eメールアドレス：doyu-club@dp.sub.jp